

私の年代で受けることができる健診は？



複…複合(集団)健診で受けられます 巡…巡回(集団)健診で受けられます
 ヤ…ヤング(集団)健診で受けられます 医…医療機関(個別)で受けられます 郵…郵送検診で受けられます
 (*)…オプションとして受診できます(単独受診はできません)

*対象者の年齢は、令和8年4月～令和9年3月末に到達する年齢です。

対象年齢	特定健診 (国保加入者)	ヤング健診 *定員450名	後期高齢者 健診	歯周病検診 高齢者歯科健診	がん検診						
					胃がん	肺がん・結核	大腸がん	乳がん	子宮頸がん	前立腺がん	腹部超音波
20～29歳	-	○ヤ	-	-	-	-	-	-	○複・ヤ*・医	-	○ヤ*
30～39歳	-	○ヤ	-	-	-	-	-	○超音波 ヤ*	○複・ヤ*・医	-	○ヤ*
40～49歳	○複・医	-	-	○医	○複・医	○複・巡	○複・巡・医・郵	○マンモ 複・医	○複・医	-	○複
50～74歳	○複・医	-	65～74歳の後期高齢者 保険加入の方は 受診可	○医	○複・医	○複・巡	○複・巡・医・郵	○マンモ 複・医	○複・医	○複・医	○複
75歳以上	-	-	○複・医	○医	○複・医	○複・巡	○複・巡・医・郵	○マンモ 複・医	○複・医	○複・医	○複
内容	身体計測 血圧・腹囲 血液検査 検尿・心電図 眼底など	身体計測 血圧・腹囲 血液検査 検尿など	身体計測 血圧 血液検査 など	歯周病を 調べる検査 (高齢者は、かみ合わせ 等の検査もあり)	バリウム によるエック ス線検査	胸部の エックス線検査 ※必要者は、喀痰検 査あり	2日分の便をと り、潜血を調べ る検査	※乳頭超音波検査 ・30～39歳 複(複)マンモグラフィ ・40～49歳(2方向) ・50歳以上(1方向) ※医・視診あり	視診・内診 頸部細胞診	血液検査 PSA(前立腺 抗原)を調べる 検査	肝臓・腎ぞ う・胆のう・ すいぞう等 の検査
自己負担金 (予定)	複・医 500円	ヤ 2,400円	複・医 800円	40～74歳 1,100円 75歳以上 400円	複 1,500円 医 2,900円	複・巡 500円 喀痰検査 (+800円)	複・巡500円 医・郵600円	ヤ 1,000円 複40～49歳 1,700円 複50歳以上 1,300円 医40～49歳 2,800円 医50歳以上 2,100円	ヤ 1,600円 複 1,600円 医 2,100円	複 600円 医 1,300円	ヤ・複 1,200円
特定健診 無料対象(予定) ・S61.4.1～S62.3.31生 ・S51.4.1～S52.3.31生	生活保護受給者(医療保険未加入者に限 る)は、生活保護証明書の持参で特定健診 及び後期高齢者健診が無料となります。										
					乳がん検診 無料対象(予定) ・S60.4.2～S61.4.1生 ・S50.4.2～S51.4.1生			子宮頸がん検診 無料対象(予定) ・H17.4.2～H18.4.1生 ・H 7.4.2～H 8.4.1生			

費用の一部を市が負担
するので大変お得に
受けられます。

がん検診はどのくらいの間隔で受けた方がよい？

国が推奨するがん検診は5種類です



がん検診の目的は、がんを早期発見し、適切な治療を行うことでがんによる死亡を減らすことです。

がん検診の効果は、科学的な方法によってがん死亡率の減少が検証されています。

種類	対象者	受診間隔	検査項目
胃がん検診	50歳以上 ※1:当分の間、胃部X線検査に 関しては40歳以上に実施可	2年に1回 ※2:当分の間、胃部X線検査に関し ては年1回の実施可	胃部X線検査(バリウム)または胃 内視鏡検査のいずれか ※八代市の胃がん検診はバリウム検診です
子宮頸がん検診	20歳以上	2年に1回	視診、子宮頸部の細胞診、内診
肺がん検診	40歳以上	1年1回	胸部X線検査および喀痰細胞診
乳がん検診	40歳以上	2年に1回	乳房X線検査(マンモグラフィ)
大腸がん検診	40歳以上	1年1回	便潜血検査